

はたっこ

2学期も、東畑中学校区の児童生徒は多くの経験を積み、また地域の方の支えもあって心身ともに大きく成長することができました。

2学期の主な取組を紹介します。

小中合同授業研修会

9月13日：原小学校5年生の授業研究 授業者：和田 夢生 教諭
国語科「物語のおもしろさを解説しよう」

「注文の多い料理店」宮沢賢治（東京書籍）を読み、戸に書かれた“言葉のしかけ”を見つけることを通して、表現の工夫の面白さに気づいていきました。

授業後の研究協議会では、安田女子大学 田中宏幸教授に主体的に学び考えを深め合う国語の授業について講演していただき、教材に対する研究を深めました。



11月7日：東畑中学校1年生の授業研究 授業者：神原 真美 教諭
国語科「創造することの面白さ ～意図をもって工夫する～」

「それだけでいい」杉みき子（三省堂）を鑑賞し、構成や表現技法などの根拠を明確にし、筆者の工夫点とその効果について考えていきました。単元のゴールとして設定された、詩の創作を見据えながら、主体的に取り組んでいました。

授業後、研究協議会を3校の教職員で行い、「本質的な問い」の設定の仕方を中心に協議しました。また、原小学校 徳本ひとみ校長先生に講演していただき、教材に対する研究を深めました。



あいさつ運動

(11月15日原小学校, 11月16日明立小学校にて)

「はたっこLife 好きる週間に伴うあいさつ運動」

毎日気持ちよく生活したり学習に集中したりするために、①夜は決められた時刻までに寝ること、②朝は7時までに起きること、③朝ご飯をしっかり食べること、④自分で決めたメディアの約束を守ることを習慣付けていこうと、中学生と小学生が一緒になって、登校時にみんなに呼びかけました。

また、いじめ撲滅を目指し、中学校の生徒会と小学校代表児童(企画委員会・児童委員会)が参加し、みんなで仲良く気持ちのよい学校生活をつくっていこうと、あいさつを通して呼びかけました。



東畑中学校区 地域クリーン活動



11月14日に、東畑中学校・原小学校・明立小学校の子供たちが一緒になって地域清掃を行いました。①班で協力して自分たちの地域をきれいにして、地域の方々に感謝の気持ちを表す。②他の学年の人と活動することを通して、自分や他の人の良さを見つける。という目標をもち中学生リーダーを中心に活動しました。また、清掃後にはレクリエーションを楽しみました。

～児童生徒の振り返りより～

クリーン活動は、地いきがきれいになるし、きずなもふかめられていいなと思いました。(明立小3年)

いつもあたり前に歩いている道を地域の方々がきれいにしてくださっているありがたさを感じました。(原小6年)

私ももっと小学生と仲良くなりたい、先ばいのような優しい人になりたいと思いました。(東畑中1年)



いつも地いきの人がきれいにしてくださっているけど、もっときれいにできました。地いきの人に感しゃの気持ちを伝えられました。(明立小4年)

ちいきの人のやくに立てうれしかったです。レクがたのしかったです。(原小1年)

自分でやると時間も労力もすごくかかるので、もっと少人数でしている地域の方々はすごいと思いました。(東畑中3年)

2つの目標について、達成できたかどうかアンケートをとりました。「①班で協力して自分たちの地域をきれいにして、地域の方々に感謝の気持ちを表す。」は98%、「②他の学年の人と活動することを通して、自分や他の人の良さを見つける。」は95%の人が目標を達成することが出来ました。